

ご挨拶

会長 小川雅章(高23)

当会の活動は年1回、総会を開催するにとどまり、参加者の人数も毎回20名弱程度という状況です。会員の高齢化がすすみ、若い会員が参加しやすいシステム作りが必要な時期であると考えます。ご存じの通り一時期小田高柔道部は休部状態でした、その後、現顧問の込山先生が赴任されようやく活動を再開することとなり、団体戦県ベスト8・個人ではインターハイ予選3位入賞者を排出するなど、過去にも例を見ないほどの活躍をしています。この機会に現役とOBとの関係を強化しOB会として積極的に関与し精神的・経済的支援を行って若年層の参加を促し会の活性化を図っていきたくと考えます。柔道部が活動を再開してからの卒業生は独自にOB会活動を行っています。彼らを檜柔会に参加させるための資金が不足しております、つきましては、現在年会費、お一人1,000円一口1,000円で複数口納付可と変更させていただきます、また、定期刊行予定の檜柔会通信に広告の協賛を頂ければ幸いです(ひとこま3,000円)。現役・OB会の将来に必ずメリットになることですから、出来る範囲でのご支援を頂ければ幸いです。併せて、掲載原稿を募集いたします。

平成22年度総

平成22年1月23日(土)、小田原駅前”うおがし”

*「総会式次第」

- 1, 開会の言葉
- 2, 会長挨拶
- 3, 乾杯
- 4, 歓談
- 5, 近況報告など
- 6, 閉会の言葉
- 7, 逍遙歌斉唱

承認議案

- 1, 年会費 現行・1名あたり1,000円を一口1,000円、複数口納付可に変更
- 2, 檜柔会通信を年1回定期刊行する
- 3, 檜柔会通信を総会案内に同封し、全員に配布する
- 4, 檜柔会通信に広告を掲載(ひとこま3,000円)し、会の活動資金の一助とする
- 5, 掲載原稿を会員の皆様から募集する



平成22年度総会は(高5回)～(高31回)14名のご参加を頂き無事終了いたしました。

矯正歯科 | 小児歯科 |
 医療法人社団河正会 こうの歯科医院
 〒250-0874 神奈川県 小田原市鴨宮601-5 高23 河野 力

医院のご紹介
 当院は開業より20年、「矯正歯科」と「小児歯科」を専門としてまいりました。成人の矯正治療は、歯並びだけを整えるのではなく、健康的な「口元の美」を重要視しています。小児の矯正治療は、すぐに治療を開始するのではなく、お子さんの「顎の成長状況」や「口腔内の状態」を十分に考慮し、最適な時期に治療を開始します。また、小児歯科では、将来の矯正治療を視野に入れた、むし歯の予防、早期発見・治療を心掛けています。歯科で治療を始める前は不安でいっぱいになると思います。1人で悩まず気軽にご相談下さい。



WebSite制作・通販サイト構築
 パソコンシステムの導入支援
 飲料自販機運営管理

〒250-0013 小田原市南町3-2-35
 TEL0465-22-4613 FAX0465-22-4702
 小川雅章 (高23)
 WebSite<http://3net.jp/>

フォルクスワーゲン正規ディーラー <http://www.fahrenod.co.jp/>
 株式会社 ファーレン小田原
 鈴木 輝元 (高29)

Volkswagen 小田原
 Volkswagen 平塚



箱根強羅 角田屋物産店 <http://hakone-zaiku.jp/> 小野沢 力 高23

伝統工芸品 「箱根寄木細工」

箱根山系は、京都嵐山、鳥取の大山と並ぶ日本屈指の樹種豊富な地域です。箱根寄木細工は、この恵まれた自然条件を背景に様々な樹木の自然の色を生かして精緻な幾何学模様を作成し小箱等の製品に利用した独特の木工芸品です。商品のご案内：ひみつ箱・てりふり人形・からくりタンス・寄木加工・からくり創作ひみつ箱ろくろ細工・木象嵌細工・組み木玩具



MOM 建築設計・監理 宅地開発事業
 有限会社 門松廣司建築研究所
 TEL 0465-36-5388
 門松 廣司 (高校24回・昭和47年卒)
 E-mail : info@kadomatu.co.jp URL : <http://kadomatu.co.jp/>

WORKSHOP 鈴木 輝元(高29)



西湘自動車工業株式会社 小田原市西大友247-1 0465-37-4141
 対応車種：4t・大型・大型特殊
 協力・指定工場：日野・いすゞ・タダノ新明和・極東・UDその他
 VOLVO TRUCKS ディーラー・サービス工場

22回卒同期会

22回卒同期会(平成19年9月16日(日)へ23回卒小川、永井がお邪魔しました。一緒に練習した高校生に戻って楽しいひとときでした。同期会の参加しやすさを、総会に演出できないかと思案中です。



現役生2010年戦績		
4月17日(土)	関東大会予選	女子の部(-78kg) 優勝
		3年 古谷 温子
		男子無差別級 ベスト16
5月	高校総体県予選	2年 桐生知明
		女子の部(-78kg) 準優勝
		3年 古谷 温子
		男子団体戦予選リーグ敗退
		日大高校4-0負け 立花学園2-2引き分け
10月	西相地区大会	男子個人戦 3名ベスト16入り
		3年 尾崎・奥井、1年 安居院
		男子団体戦(3人制) 優勝
		男子個人戦 3位入賞
		2年 桐生知明



写真上 関東大会予選での 古谷 温子 さん
3年生が引退し、部員数は2年2名 1年2名
写真下 高校総体予選



2009年戦績		
11月7日	高校柔道選手権(個人) 県予選	男子個人ベスト16 (2年尾崎 史)
11月22日	西相地区柔道大会(個人)	男子有段の部 3位 (2年尾崎 史)
		男子無段の部 3位 (1年御船延史)
		女子の部 2位 (2年古谷温子)

小島 秀樹 (17回生)



小田高柔道部の回想(2)

昭和37年から同40年、3年間通った八幡山上の高校で柔道部に属し、それなりの試合成績を残せたことと、先輩・後輩・同期と知り合えたことは、63才の今の私にとって予期できないほど貴重な財産となっています。先日、経済同友会で知り合った小田高出身者の経済人から、私の柔道経験を話したら、「貴方への評価が大変良い方になりました」と、冗談っぽく言われました。勉強のみのエセ秀才がやっとなきさ弁護士になったと思われがちです。それがもう少し深みや広がりをもった人間に見えるからでしょうか。柔道は個人プレーですが、それ故自分の精神力を高める要素があります。試合に向けて準備し、その日にベストを出し切れる訓練と経験は、その後の人生に大いに役立ったと思います。単なる学業との違いは、他のスポーツもそうですが、肉体を究極までいじめますので、自分の肉体と意思の限界を自覚する契機となり、ともすれば、自己の内に芽生える傲慢な気持ちを諫めるとも思います。テレビで見るスポーツ番組は多いのですが、一番楽しめるのは今も柔道です。細かい技や動き、選手の心の変化まで見ていて分るからでしょうか。50才の時、肺ガンになり、医学的治療を全て断りマクロビオティックという食養でガンを克服しました。身体というものに人一倍神経を使い、健康と食の関係を随分学びました。血流や気の活性化を維持する為に、ジョギング、ヨガ呼吸法、ヒンズースクワット、腕立伏せを毎日実行しています。柔道経験はこの健康法にも大いに役立っています。筋肉を鍛えることは内臓や骨の構造にも良い効果があるように思います。高校生の皆さん、勉強だけではつまらない人生です。ぜひ自分の身体の可能性を追求するスポーツを試してみたらいかがですか。自分の心を納めるという面でも武道は勧められます。そして「少年よ、大志を抱け」を私の結びの言葉とします。 2010年11月25日

故矢島藤男氏(高22) 墓参

平成21年11月7日

小田高柔道部・高校22回卒の矢島藤男さんは、東京理科大学在学中の昭和46年11月3日、千葉県流山市で交通事故により19年の短い人生をとじました。当時の同僚達は個々での墓参は欠かさなかったものの、関係者全員で行うことは、葬儀の時以来です。発端は、21年7月の東京理科大学柔道部OB会総会での同級生の発案からでした。それを受け、小田原在住の私が企画しメンバーのリストアップ、連絡、会場の手配などを行い16名中参加者13名で催行しました。遠くは徳島、富山からご参加いただき、企画者冥利に尽きました。懇親会は大盛り上がりで、午後3時~明け方まで飲み続けた者もいたようです、平均年齢58才、柔道で鍛えただけあって、並の体力ではないようです。

